



金属皮膜チップ抵抗器(超精密級)

■RG シリーズ

AEC-Q200 準拠

特 長

- ・無機保護膜の採用による長期安定なチップ抵抗器
- ・10000 時間の信頼性試験での抵抗値変化：±0.1%
- ・高精度の抵抗値許容差：±0.05%、抵抗値温度係数：±5ppm/°C
- ・ローノイズ、耐硫化を実現する薄膜構造

用 途

- ・自動車関連機器
- ・工業用計測器・工作機器
- ・各種センサー、医療機器

◆品名構成

RG 1608 N - 102 - B - T5

部品記号

形状：RG1005, RG1608, RG2012, RG3216

抵抗温度係数

梱包：T5(5,000 個) T10(10,000 個)

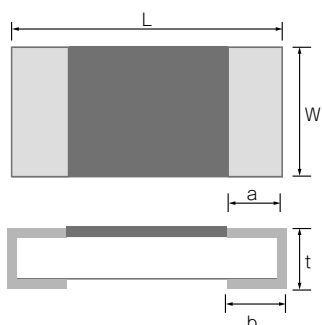
抵抗値許容差

公称抵抗値
(E-24:3 桁、E-96:4 桁、RG3216 は全て4桁)

◆定 格

形 名	定格電力			抵抗温度 係数	抵抗値範囲(Ω)と抵抗値許容差(%)			素子 最高 電圧	抵抗値 シリーズ	カテゴリー 温度範囲	梱 包
	高信頼	一 般	高電力	(ppm/℃)	±0.05%(W)	±0.1%(B)	±0.5%(D)				
RG1005	1/32W	1/16W	1/8W	±5(V)	100≤R<3k			75V	E-24, E-96	-55℃ ~ 155℃	T5
				±10(N)	47≤R≤100k						T10
				±25(P)	47≤R≤100k		47≤R<150k				
				±100(R)	—	—	10≤R<47				
RG1608	1/16W	1/10W	1/6W	±5(V)	100≤R<5.1k			100V			
				±10(N)	47≤R≤270k						
				±25(P)	47≤R≤270k	47≤R≤332k	47≤R≤1M				
				±50(Q)	—	—	10≤R<47				
RG2012	1/10W	1/8W	1/4W	±5(V)	100≤R<10.2k			150V			
				±10(N)	47≤R≤475k						
				±25(P)	47≤R≤475k	47≤R≤2.7M					
				±50(Q)	—	—	10≤R<47				
RG3216	1/8W	1/4W	—	±5(V)	100≤R≤33.2k			200V			
				±10(N)	47≤R≤1M						
				±25(P)	47≤R≤1M	47≤R≤5.1M					
				±50(Q)	—	—	10≤R<47				

◆外形寸法



形 名	L	W	a	b	t
RG1005	1.00±0.1/-0.05	0.50±0.05	0.20±0.10	0.25±0.05	0.35±0.05
RG1608	1.60±0.20	0.80±0.20	0.30±0.20	0.30±0.20	0.40±0.10
RG2012	2.00±0.20	1.25±0.20	0.40±0.20	0.40±0.20	0.40±0.10
RG3216	3.20±0.20	1.60±0.20	0.50±0.25	0.50±0.20	0.40±0.10

(unit : mm)

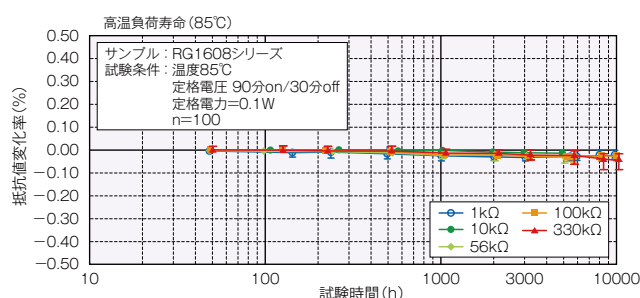
◆性能

項目	試験条件	高信頼		一般		高電力		Typical値
		47Ω未満	47Ω以上	47Ω未満	47Ω以上	47Ω未満	47Ω以上	高信頼
短時間過負荷	定格電圧 ^{※1} の2.5倍、5秒	±0.10%	±0.05%	±0.10%	±0.05%	—	±0.10%	±(0.01%)
耐久性	85℃、定格電圧 ^{※1} 90min ON, 30min OFF 1000h	±0.25%	±0.10%	±0.50%	±0.25%	—	±0.50%	±(0.01%)
高温高湿負荷	85℃、85%RH、定格電力の1/10 90min ON 30min OFF 1000h	±0.25%	±0.10%	±0.50%	±0.25%	—	±0.50%	±(0.05%)
温度急変	-55℃(30min) ~ 125℃(30min) 1000cyc.	±0.25%	±0.10%	±0.25%	±0.10%	—	±0.10%	±(0.01%)
高温放置	155℃ 無負荷 1000h	±0.25%	±0.10%	±0.25%	±0.10%	—	±0.10%	±(0.01%)
はんだ耐熱性	260±5℃ 10秒(リフロー)	±0.1%	±0.1%	±0.1%	±0.1%	—	±0.1%	±(0.01%)

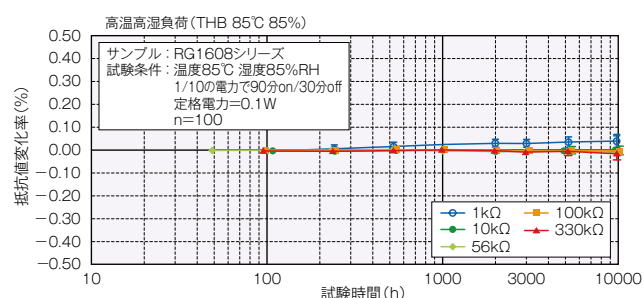
※1 定格電圧は、 $E = \sqrt{R \times P}$ の計算による。 E = 定格電圧 (V)、R = 定格抵抗値 (Ω)、P = 定格電力 (W) 定格電圧が素子最高電圧を超える場合は、素子最高電圧が定格電圧。

◆10000時間の信頼性試験DATA

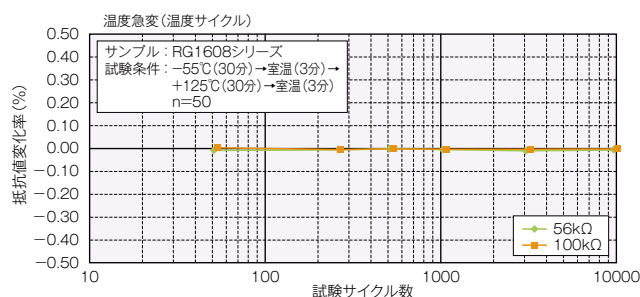
○耐久性



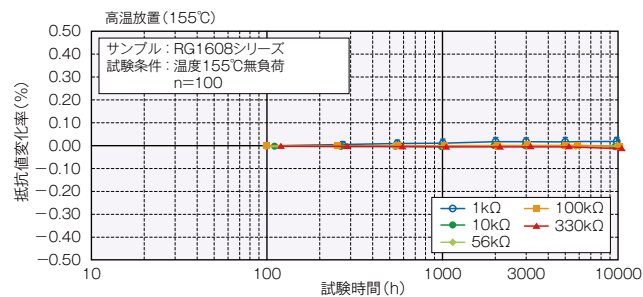
○高温高湿負荷



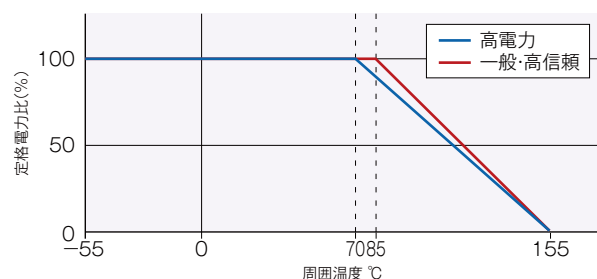
○温度急変



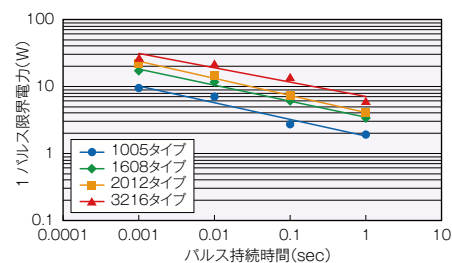
○高温放置



◆負荷軽減曲線



◆パルス限界電力掲載



試験方法

評価基板上に搭載した供試抵抗にパルス電圧を1回印加し抵抗値の変化率を測定する。
これを抵抗値変化率が±0.5%を超えるまで印加電圧を順に上げて抵抗値変化率が±0.5%以内である上限の電力をパルス限界電力とする。